

2024年1月15日

TBS日曜劇場「さよならマエストロ～父と私のアパッシオナート～」に美術協力

株式会社ニチベいは、TBS 日曜劇場「さよならマエストロ～父と私のアパッシオナート～」におきまして、美術協力として商品提供を行っています。

◆さよならマエストロ～父と私のアパッシオナート～

メディア : TBS
放送日 : 2024 年 1 月 14 日 (日) 夜 9 : 00 ~
協力商品 : 【市民ホール 事務所・ライブラリセット】
ベネシャンブラインド「ユニーク 25」
色柄 : V1023 (アーモンドベージュ)
公式サイト : https://www.tbs.co.jp/sayonaramaestro_tbs/

日曜劇場 **さよなら
マエストロ**
～父と私のアパッシオナート～

【ストーリー】

夏目俊平は 20 代の頃から海外で活動し、数々の有名オーケストラと共演してきた才能あるマエストロ（指揮者）。大好きな音楽に対して常にアパッシオナート（情熱的）に向き合い、その情熱はいつも演奏家たちの眠っていた情熱を呼び覚まし、火を灯していた。しかし、音楽以外の能力はゼロで家事は何一つできないポンコツ。5 年前に起きた“ある事件”をきっかけに家族は俊平のもとを去り、俊平自身は音楽界から離れていたが、日本のとある地方の廃団寸前の市民オーケストラの指揮をするために数十年ぶりに帰国する。そんな俊平の娘で市役所職員の響は、父親とは真逆で音楽を嫌い、音楽の無い人生を送っていた。“ある事件”をきっかけに父と決別していたが、父の突然帰国を機に気まずい同居生活が始まる。天才ゆえに娘の気持ちがわからない俊平が、父としてもう 1 度娘と向き合う中で、5 年前から時間が止まっていた“娘の人生”を、少しずつ動かしていく。

